

ジュニアスイミング 確認事項

■服装・持ち物

水着

形、色、メーカー等、特に指定はありません。

スイミングキャップ

色、メーカー等、特に指定はありません。講師から見える位置（前か横）に名前を書いてください。濃色のスイミングキャップの場合は名前を書いた白い布を縫い付けるなどしてください。

ゴーグル

色、メーカー等の指定はありませんが、水泳用のものをご用意ください。

タオル

特に指定はありません。

- ・水着、スイミングキャップ、ゴーグルは体に合ったサイズのものをご用意ください。体に合わないものだと、教室中に脱げたりずれたりしやすくなります。
- ・飲み物を持ち込まれる際は、必ず蓋の閉められる入れ物（水筒・ペットボトルなど）をお持ちください。

■教室の時間

受付 15：10～16：55 ※更衣室への入場は16時45分からとなります。

教室 17：00～18：00

- ・教室受講日は受付を行い、教室入場券を受け取り、更衣室入口のスタッフに渡してからご入場ください。
- ・混雑を避けるため、参加者以外の方は更衣室、及びその先へは入室できません。
- ・一人で更衣室を使用するのが心配なお子様には、着替え補助入場許可証をお渡します。着替えができるように、練習させてください。
- ・一般の方の迷惑になるため、更衣室入口には並ばないようご協力ください。
- ・着替え等の準備を終えたら、プールサイドに集合してください。講師の指示があるまでは、水に入らないでください。
- ・教室の前に必ずトイレを済ませてください。

■参加料について

- ・口座振込または窓口で納入ください。
- ・参加料納入後のキャンセルについては、教室開始5日前までにご連絡いただいた場合を除き、納入された参加料をお返しできません。教室開始5日前までにご連絡いただいた場合の返金額は、納入された金額から諸手数料を差し引いた金額となります。

■振替日について

- ・欠席してしまった日の振替としてご参加いただけるよう、振替日を設けています。振替日には、当該期に欠席があった方もしくは欠席がなくても追加の参加料を納入した方が参加できます。

■欠席の連絡について

- ・欠席する際は、[欠席連絡フォーム](#)または電話でご連絡ください。

■保険について

- ・万が一のために、教室参加者は傷害保険に加入されております（保険料は参加料に含まれています）。
- ・対象となる事故やケガの範囲は教室中に限ります。教室の前後は対象外です。

■安全上・管理上の注意

- ・体調の優れない方は参加をご遠慮ください。教室中、体調が悪くなった場合は速やかに講師に申し出てください。
- ・とびひ、みずいぼなど感染のおそれがある発疹や出血等がみられる場合は、講師または受付スタッフに必ずお知らせください。状況によっては受講をお断りする場合があります。
- ・館内を移動の際は、事故、ケガ防止のためにも走らないでください。特にウェットエリア（更衣室、更衣室からプールまでの通路、プールサイド等）は大変滑りやすいのでご注意ください。
- ・お荷物の管理にはコインロッカーをご利用ください。紛失、盗難防止のためにもロッカーには必ず鍵をかけてご利用ください。利用には100円硬貨を使用しますが、利用後返却されますので取り忘れのないようご注意ください。
- ・更衣室、観客席は共有スペースですので、大声での会話など周囲への迷惑となるようなことはご遠慮ください。
- ・撮影行為は禁止しております。

■個人情報保護について

参加申し込みに際してご提供いただく個人情報の管理は、（一財）秋田県総合公社が行います。また、個人情報は事業開催にあたっての諸準備、参加者の傾向分析、参加者との連絡調整、当事務所主催各事業の案内に使用します。

教室開催中、教室の様子を撮影する場合があります。写真の肖像権については（一財）秋田県総合公社に帰属します。写真は、広報活動等の目的で当公社ホームページ等に掲載することがあります。

■その他

- ・参加されるのは、ご本人様に限ります。
- ・教室中は講師の指示に必ず従ってください。ほかの参加者に危険や迷惑がかかると判断された場合は、受講をお断りすることがあります。
- ・在籍している学校（幼稚園・保育園等も含む）から感染予防のため休校措置が出されている場合は、学校の対応に準じてください。
- ・各期、初日に班編成を行います。
- ・各期最終日には、どんなことがどのくらいできるようになったか、チェックを行います。参加者一人一人のシートを用意しておりますので、最終日は教室が終わったら自分のシートをお持ち帰りください。
- ・切り傷などでやむを得ず絆創膏を貼って参加する場合は、防水タイプの絆創膏を使用してください。
- ・トイレの利用に際して水着の脱着が難しい面が少なくありません。濡れた水着を着用するには、慣れが必要になります。ご家庭で脱着練習をしていただくようお願いします。

■場内について

教室の会場、及び場内については次の図をご覧ください。

